

障がい児の高校、支援学校卒業後の就労をサポート  
保護者の真の悩みに寄り添うサービス

# 就労準備型 放課後デイ

44%

高校、支援学校卒業後、一般就労率

このような方は本レポートをご一読ください

- ☑ 障がい者の事業から、障がい児の事業への参入を検討している。
- ☑ 報酬改定に備えて福祉の多事業展開を行い、安定した経営を行っていききたい。
- ☑ 児発管の経過措置延長決定!?採用できるなら参入したい方。

2分で読める成功事例レポート 今すぐチェック!

詳細は中面へ

成功  
事例



株式会社Notoカレッジ  
代表取締役 辻 雅靖氏



就労支援から就労準備型放課後デイに参入! 実践型  
就労準備プログラムを実施して、高い稼働率を達成し、  
一般就職と一般就労・就労移行A型・B型へのスムーズな移行が実現!

主催

明日のグレートカンパニーを創る  
株式会社 Funai Soken 船井総合研究所

お問い合わせNo. S026620 就労準備型放課後デイ参入セミナー  
■申し込みに関するお問い合わせ: 大村 ■内容に関するお問い合わせ: 中谷

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-6 日本生命丸の内ビル21階 TEL:0120-974-000 (平日9:30~17:30) FAX:0120-974-111(24時間受付)

# このレポートをお届けしたきっかけ

## 一般就労への評価が厳しくなる障がい福祉事業

皆様、はじめまして。株式会社船井総合研究所の中谷文哉と申します。

法改正、報酬改定の情報が徐々に明らかになってきました。就労系の事業においては工賃向上や一般就労について、やるべきことができていない事業者は報酬減となりそうです。一方、工賃向上、一般就労、定着の実績を上げることができる法人には加算で報酬を与える方向であると予測されます。

報酬改定を控え、皆様同じ悩みを抱える業界の中で、強みを生かしてすぐに実現でき、今後、間違いなく必要とされる事業があります。それは、就労準備型の放課後デイです。就労準備型放課後デイとはその名の通り、就職に向けたサービスを行う放課後デイです。

「このままで就職できるのか？」「就職できても続けることはできるのか？」「生活していける収入を得られるのか？」など保護者の悩みは尽きません。このニーズに応えるためには、就職に向けた専門プログラムが必要になります。このニーズに対応し、必要なサービスを提供しているのが本冊子でご紹介させていただく株式会社Notoカレッジ様です。先日弊社主催セミナーにご登壇いただいた際は100名を超える方々がご参加されました。

就労準備型放課後デイが必要とされている理由は4つです。

- ・早期療育で一般就労が実現しやすい
- ・一般就労できなくても福祉就労につなげることができる
- ・保護者の真のニーズに応えることができる事業である。
- ・大人の就労支援と連携することで多くの利用者にご利用いただける。

本レポートは前回セミナーのご講演のダイジェスト版になっており、上記のポイントを次項以降のレポートにまとめました。本レポートが皆様の一助となれば幸いです。

株式会社 船井総合研究所  
福祉チーム  
中谷文哉

前回セミナー時の様子⇒



## 株式会社Notoカレッジ 代表取締役 辻 雅靖氏



岐阜県大垣市(行政人口約16万人)にて、機能強化型放課後等デイサービス、就労準備型放課後等デイサービス、就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型、相談支援事業と子どもから大人までのワンストップサービスを地域密着で展開している。

2004年、人材派遣会社にて障害者雇用促進法に基づく「特例子会社」の設立、運営に携わる。同社にてIT事業を軸とした事業を構築し、肢体不自由者、内部障害者、精神障害者を雇用し、現場責任者を務める。

2013年、株式会社Notoカレッジ代表取締役就任、現在に至る。企業や企業団体、大学に対して障がい者雇用のためのコンサルティング、セミナーの実績多数。ITコーディネーター、ジョブコーチ(企業在籍型職場適応援助者)、岐阜県中小企業家同友会会員、岐阜IT協同組合理事。

## 就労準備型放課後等デイサービスをスタート

中学・高校時代から就労準備のための支援を受けることができれば、一般就労、就労移行、A型、B型などへスムーズに移行ができる！

株式会社Notoカレッジの辻代表は、18歳以上を対象にした就労移行支援事業を運営する中で、成人期に就労移行支援を受ける前段階で、就労移行支援に近いサービスを受ける機会があれば、もっとスムーズに社会人ステージへ移行ができる！と感じていた。つまり、障がいのある子どもたちの就職・自立から逆算したトレーニングの必要性を確信していた。

どうしたら実現できるのかを思案する中で、放課後等デイサービスで、「就労準備型」というコンセプトを取り入れてはどうか、とひらめいた。そして、全国にまだ少ない就労準備型放課後等デイサービスとして、「就労準備型放課後等デイサービス “のとよーび”」を岐阜県大垣市でスタートさせた。



## 就労準備型放課後等デイサービスの展開で感じたこと

中学生・高校生を大人の就労ステージへ送り出す体制を作り、就職・自立へ直結！子どもと大人の隙間を埋めることができる！  
コンセプトが明確で、他の事業所・法人と差別化できる！

辻代表は就労準備型放課後等デイを始めたことで、8つの大きなメリットを感じている。

- ①中学生・高校生を円滑に就労ステージへ送り出すための支援体制ができたこと。
- ②法人全体としての就労支援というコンセプト認知が地域に浸透したこと。
- ③成人期サービスとの各種シナジー（資源の効果的活用・認知の強化など）が生まれたこと。
- ④放課後等デイの主旨である「利用者の将来の自立支援」へ適合していること。
- ⑤コンセプトが明確なため、利用者側(本人・親御さん)の利用目的と目指す到着点が見えやすいこと。
- ⑥自治体や他の支援機関(相談・社協・ナカポツ等)が勧めやすいこと。
- ⑦コンセプトに沿ってサービスを提供するため、他の放課後等デイサービスとの差別化が図りやすいこと。
- ⑧成人期向けの就労系福祉サービス(移行・A型・B型)との連携が図りやすいこと。

一方で、苦勞した点もあった。3つほどご紹介すると、まず、社内スタッフや利用者に対し、サービスコンセプトを理解していただくのに時間を要したこと。次に、効果的なPR方法や営業方法が成人向けのサービスと異なっていたこと。最後に、就労準備型というコンセプトに合致させるためのカリキュラムを作成し磨き込むことで、この一つ一つを着実にクリアしてきた。

### カリキュラムの内容

電話応対

集団生活適応訓練

ビジネスマナー

職場体験

自己分析

SST

金銭管理

レクリエーション

基礎トレーニング

コミュニケーション

タイピング

パソコンスキル

しかし、総合的に判断して、就労準備型放課後等デイサービスを始めてみて良かったことは間違いない。

## 保護者からの期待は膨らむ

### 作業スキル、社会人マナー、コミュニケーションスキルなどの向上！ 高校在学中の実習先、卒業後の進路先としての期待が高まる！

保護者からの最も大きな期待は、「作業スキルの向上」である。また、それに付随して、就労準備のための最低限の社会人スキルやマナー、コミュニケーション能力を身につけるということも期待されている。

保護者は、就労についての情報をほとんど持たないため、自分のお子さんの就労能力をはじめとしたさまざまな相談を受けている。（学校の先生や病院の先生では不安であり、自分の子どもがどのくらいできる状況なのか、的確な判断をしてほしいなど）

またNotoカレッジ様では、成人向けのサービスも行っているので、高校卒業後の1つの進路としての検討や、在学中の実習先としての期待もある

## 就労準備型放課後等デイサービスで増える成果

### 「できない」「苦手」⇒「できる」「好き」「自信がある」へ成長！

実際に事業を始めると、子どもたちにさまざまな成長が見られるようになってきた。保護者やスタッフから見ても子どもたちが成長していることはもちろん分かりますし、何よりも子ども本人が成長を実感していることが一番の成果。

具体的には以下のような成長が見られた。

「人と関わるのが苦手だった子どもが関わりに興味を持ち、好きになった」

「事業所以外の場所で色々なことにチャレンジできるようになった（検定、委員会、生徒会、応援団、運転免許など）」

「機能が強化された（手先の不器用さが以前より改善、筆圧が濃くなったなど）」

「自己に対する理解が進み、障がいに対して向き合うようになった」

「自分の障がいを恥ずかしいと思わなくなった（人に伝えられるようになった）」

「働くことに不安を持っていたが楽しみになった」

「会話にユーモアを入れられるようになった」

「報連相ができるようになった」

「発語が増えた」

など、挙げればキリがないほどの成果である。



## 成功のポイントは何か？

### コンセプト周知徹底、飽きないカリキュラム作り、サービスの質向上

成功のポイントをいくつか挙げると、以下の4つになる。

- ①他の放課後等デイサービスとの相違点をどのように地域関係者に周知させるか。
- ②どのようなカリキュラムをどういう目的で行い、就労のためにどのように役立つのかなど、「就労準備」という点を分かりやすくアピールできるか。  
(特に親御さん・学校の先生・支援者)
- ③利用者が飽きないようなカリキュラムを準備できるかどうか。
- ④スタッフに対しての教育・オペレーションなどの仕組みにより、サービスの質の担保と向上を続けることができるかどうか。

辻代表は、このポイントを押さえることができれば、間違いなく成功すると考えている。



## Notoカレッジ様の挑戦は続く

### 子どもから大人まで「就労支援ワンストップサービス」を提供したい

株式会社Notoカレッジ様のコンセプトは「障がい者・児の就労支援ワンストップ化」。就労移行、就労継続A型、就労継続B型にて成人向けのサービスを、放課後等デイサービスにて中学・高校生へ提供している中で、「大学生」に対するサービスが欠けているため、来春より「発達障がいを持つ大学生への就労支援サービス」を開始する予定である。

また、障がいのある方が企業に就職した後の「定着支援サービス」が、来春より制度によって整備される見込みのため、こちらも展開を予定している。

障がい福祉業界内で注目を浴び、さらなる活躍が期待されるNotoカレッジ様。今後の展開が非常に楽しみである。




## Notoカレッジ様が利用者様からいただいた感謝の声(一部)

FAYanoj

私はパソコンを使って授業をやるのは良かったですが、難しい事もありました。

のとよーびに来て良かった事は、優しい先生や先輩がいてくれたからです。私がやった事が無い。勉強は先生がいてねいに教えてくれたので感謝しています。

のとよーびはとても素敵な場所です。



私はパソコンを使って授業をやるのは楽しかったですが、難しかったこともありました。


のとよーびに来て良かったことは優しい先生や先輩がいてくれたからです。私がやったことがない勉強は先生がいてねいに教えてくれたので感謝しています。

のとよーびはとても素敵な場所です。

K

のとよーびの授業について

他の人と関わりを持ってコミュニケーションも取れるのとよーびの授業は毎日楽しいです♪




のとよーびの授業について

他の人と関わりを持ってコミュニケーションも取れるのとよーびの授業は毎日楽しいです♪

のとよーびの授業について

平均して6~9人程度の高校生が、大垣のNotoカレッジという所に集まってくる。ここでは、社会人になるための練習をする。月曜日から金曜日までの4時から6時まで、どの授業も、優しい人に見守られてできるから最高だ。「のとトレ」(感覚トレーニング)パソコンを使うなど、授業には多くの種類がある。



のとよーびの授業について

平均して6~9人程度の高校生が大垣の「Notoカレッジ」という所に集まってくる。ここでは社会人になるための練習をする。月曜日から金曜日までの4時から6時まで、どの授業も優しい人に見守られてできるから最高だ。「のとトレ」(感覚トレーニング)パソコンを使うなど、授業には多くの種類がある。

NT

いろいろなことが覚えられるので楽しいです。

いろいろな学校の仲間と楽しく活動ができて良かったです。




いろいろなことが覚えられるので楽しいです。

いろいろな学校の仲間と楽しく活動ができて良かったです。

卓球部男子

のとよーびに来て良かった事は、僕はのとよーびに来て、自分に自信をもてるようになりました。

あいさつも前より大きな声をだせるようになりました。



卓球部男子

のとよーびに来て良かったこと

僕はのとよーびに来て自分に自信をもてるようになりました。あいさつも前より大きな声をだせるようになりました。

# 誌上 特別講座

## 就労準備型放課後等デイサービスを確立して、 “社会性の高いサービス”と“収益の柱” を作りたい経営者様へ

みなさま、こんにちは。

株式会社船井総合研究所 福祉チームの中谷と申します。

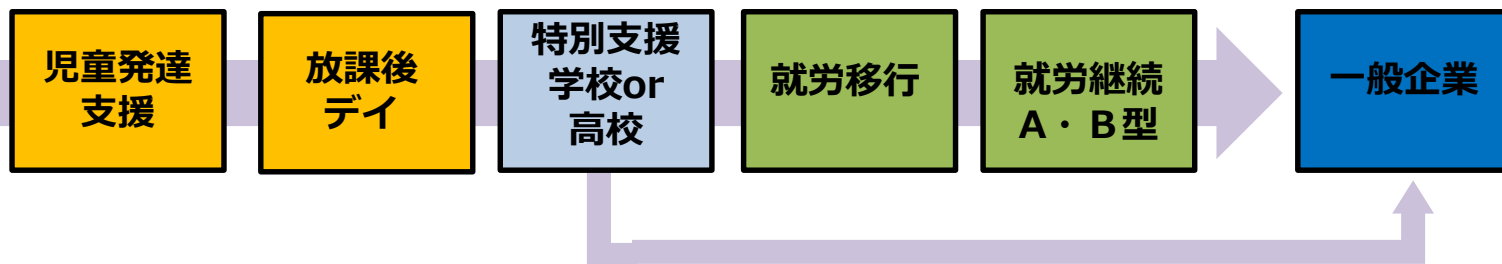
弊社は今まで、150社を超える障がい福祉法人様のお手伝いを行ってきました。新規参入に成功した法人は、今までの何倍ものスピードで事業を軌道に乗せ、「社会性と収益性のバランス」を実現することができる法人へ変化しています。数多くお手伝いさせていただいた中で分かったことの一部をご紹介します。

株式会社船井総合研究所  
福祉チーム

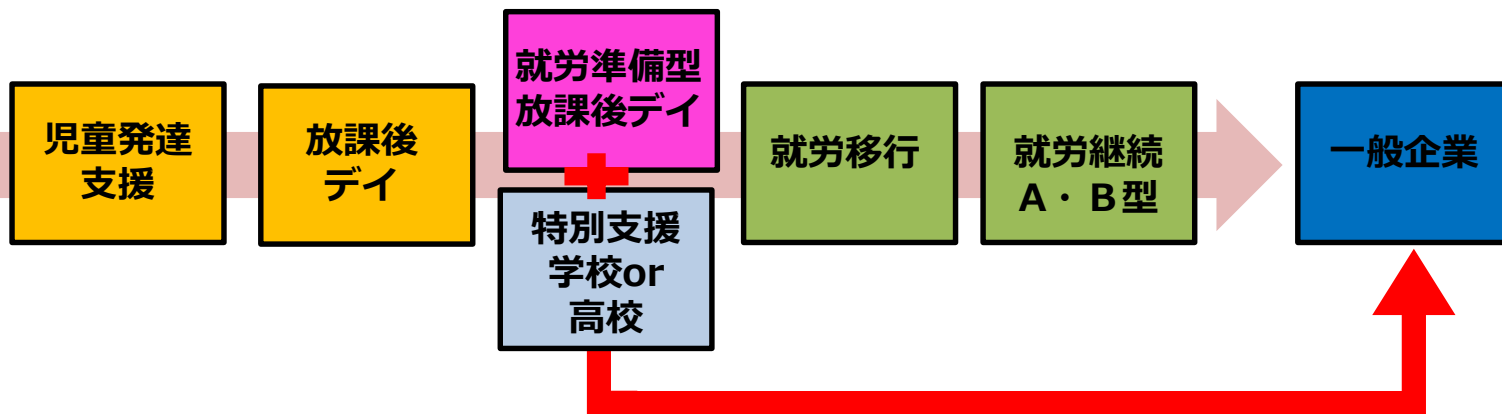
中谷 文哉

### 就労準備型放課後等デイサービスのモデル

#### ①現状の就職までの流れ



#### ②就労準備型放課後等デイサービスを利用した場合の就職までの流れ



まず、就労準備型放課後等デイサービスのモデルについて説明させていただきます。

上記の①が現状の就職までの流れになっております。基本的に放課後等デイサービスは小学生対象の事業所が多く、小学校を卒業する際に放課後等デイサービスも卒業される方が多いです。そのため、卒業後は特別支援学校や高校に進学し、就労系支援サービスに進まれる方が多くなっております。

そこに就労準備型放課後等デイサービスを加えると②のようになります。手薄であった中高生向けのサービスを行うことにより、高校卒業後の就職を目指します。このようなサービスを行っている事業所はまだ少なく、新たに立ち上げること自体が地域貢献につながります。



# 就労準備型放課後等デイサービスに取り組むべき5つの理由

さまざまの法人様で就労準備型放課後等デイサービスの開業をご支援させていただいておりますが、その中で感じたこの事業に取り組むべき「5つの理由」をご紹介します。

## 1 日本でまだ少ない就労準備型放課後等デイサービス！

見守り型やお預かり型の放課後等デイサービスはここ数年で日本中に増え、エリアによってはすでに飽和状態となっています。運動や学習、音楽、芸術といった特徴を持ったプログラムを提供している事業所もある程度増えてきました。

そのような中、**就労に直接結びつくような「就労準備型放課後等デイサービス」は日本中を探してもまだまだ数が少ない**です。保護者が子どもの将来に対して一番気にかけている「就労」という部分にフォーカスを当てたサービスは圧倒的な人気があります。事業展開の新たな一手としては成功率が高いです。

## 2 一般就労へつながりやすいため、経営が安定する！

早期から就労に向けた訓練を行うことで、**一般就労へつながる確率が非常に高くなります**。この実績が保護者間で口コミとなり、新規利用者さんの獲得にも結び付きます。「結果を出せる」ということは、経営の安定に必要な要素です。

## 3 子どもがみるみる成長し、スタッフのやりがいアップ！

子どもの成長は働くスタッフにも良い影響を与えるようです。

**日々成長していく子どもたちと接することが、やりがいにつながり、前向きに働ける**ようです。

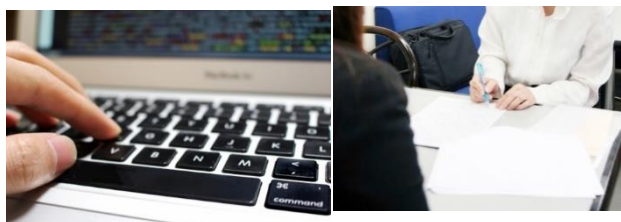
## 4 放デイ卒業後に、自社の就労移行・A・B型を利用！

卒業後に一般就労できなかったとしても**自社の就労継続支援A・B型、就労移行支援のような福祉的就労が受け皿となる**ことで、継続して一般就労に向けた支援ができます。早期からのサポートが福祉就労からの一般就労にもつながります。

## 5 福祉の報酬改定に備える！就労実績で対応！

平成30年には報酬改定が行われます。まだ確定ではありませんが、障がい分野、特に就労支援については今後、「**就労の実績**」が**重視される仕組み**に移行していきます。

この流れに対処していくためには若年層からの就労のサポートは不可欠です。報酬改定に備えての放課後デイ参入は非常に効果的です。



←地域のニーズに応えるため、想定される就職先の業務を逆算してプログラムを構築していきます。また、コミュニケーションや面接の練習など基礎的なスキルの習得にも取り組みます。

今、全国に広がりつつある就労準備型放課後等デイサービスですが、船井総研では数多くの法人様をサポートさせていただき、就労準備型放課後等デイサービスを立ち上げております。その一部をご紹介します。

### 1 開業後、半年で単月黒字化達成！！

就労継続支援A、B型、移行支援など就労系福祉サービスを展開していた法人が就労準備型放課後等デイサービスに参入。すでに地域の特別支援学校と関係があったため初月から利用者を獲得できました。その結果、開業後半年で単月黒字化を達成。稼働率が100%に達するのも時間の問題です。

就労系のサービスを行っていたことにより、元から特別支援学校の卒業生の就職先となっておりました。放課後デイの開業を校の先生にお伝えすると非常に喜んでくださり、満足度も非常に高くなっております。まさに社会性×収益性の双方を兼ね備えたモデルとなっております。

### 2 普通科の高校生への支援で地域貢献！

就労準備型放課後等デイサービスでは、特別支援学校の生徒だけではなく、普通科の高校に通っている高校生もようされるケースがあります。

小・中学校と特別支援学級に通いながら、特別支援学校に入学することができずにやむを得ず普通科の高校に進学している方がおられます。こういった方は、人間関係に悩まれている方も多く、就職についての悩みも尽きません。

以上のように就労準備型放課後等デイサービスの開業後、特別支援学校以外から集客できている事業所もあります。

### 3 駅前への出店で契約者数50名超え！

就労準備型放課後等デイサービスでおすすめているのが、駅前への出店です。事業所までの「自主通所」を促すための取り組みで放課後等デイサービスに自力で通うことも1つの療育です。また、駅前に出店することで通える利用者のエリアが広がります。

駅前への出店により、契約者数が50名を達成し、単月黒字に成功している事業所もあります。

以上のように就労準備型放課後等デイサービスへの参入によりさまざまな成功事例が生まれております。上記以外にも 山形県、茨城県、埼玉県、大阪府、長崎県続々と広がってきております。

まさに、「社会性×収益性」の追求ができており、日本中でもっと取り組むべき課題であると感じております。

レポートをお読みいただいた経営者様へのご案内です、経営者様ご自身がぜひご参加下さい！

# 就労準備型放課後デイ 参入セミナー

福祉事業の次なる一手をお探しの方  
一般就労への移行にお悩みの方必見！

就労に向けたプログラムを提供する放課後等デイサービスで成功する方法を大公開！  
ビジネスモデル、具体的ノウハウがたった1日で丸々解かる！手に入る！



明日のグレートカンパニーを創る  
Funai Soken  
株式会社 船井総合研究所

大阪会場

東京会場

2018年2月22日(木) 2018年3月1日(木)

多数のお申し込みが予想されます。満席になる前に早めにお申し込みください。各会場先着30名限定

ここまでお読みいただきありがとうございました。

このレポートでは、就労準備型放課後等デイサービスの事例を紹介させていただきました。

あなた様のような意欲のある経営者であれば、すぐに実現できるものばかりです。

これまでに150社を超える放課後等デイサービスに関わってきましたが、サービスの差別化やコンセプト作りに悩まれている企業・法人が非常に多いのが現状です。

最短で成功するためには、力を入れるべきポイントに専念してスピード感をもって結果を出すことです。

そうすれば早期黒字化、利益確保、そしてスタッフへの賞与還元を早期に達成することができます。

就労準備型放課後等デイサービスは、障がい児の保護者の望みであり、障がい児の自立をサポートするために必要不可欠なモデルです。

今回のセミナーでは「就労準備型放課後等デイサービスの成功」を実現するための方法をお伝えします。

皆様より少し先に事業展開をし、順調に業績アップしているゲスト講師をお招きし、

**たった4時間で就労準備型放課後等デイサービスの全てが分かる**ようにセミナープログラムを構成しております。

一見の価値があることは間違いありません。

# セミナー参加者100名以上！！ 大注目の就労準備型放課後等デイサービス

今回と同じテーマである就労準備型放課後デイ参加セミナーを2017年9月に開催させていただきました。(右の写真)

セミナーの参加者はなんと100名超え！！

就労準備型放課後等デイサービスが日本全国でどれだけ注目されているかを実感することができました。

また、セミナーにご参加いただいた皆様からは、「就労準備型放課後等デイサービスの必要性が実感できた！」「採用やプログラムなど、細かい部分についても学べた！」など好評のお声をたくさんいただいております。

下記のコメントがその一部です。



↑ セミナー時の様子

《Notoカレッジ様の取り組みですばらしいと感じたことは何ですか？》

地域のニーズと現場から感じた取り組みを実現され、実際に運営していることが素晴らしいと思いました。目的も明確で必ず必要とされていく形であると思いました。

地域のニーズと現場から感じた取り組みを実現され、実際に運営していることが素晴らしいと思いました。目的も明確で必ず必要とされていく形であると思いました。

《本日のセミナーを聞いて、明日からどうされますか？》

就労準備型の事業の発展が確実である。自立支援が求められると痛感しました。

就労準備型の事業の発展が確実である。自立支援が求められると痛感しました。

《就労準備型放課後等デイサービスの参加に向け、一番学んだことは何ですか？》

多様な切り口から、人材獲得プログラムを研究してあり、さすがという感じです！！

多様な切り口から人材獲得・プログラムを研究してあり、さすがという感じです！！

以上のように、大変好評を得ております。

参加者様の中には、セミナー終了後すぐに立ち上げの準備に入られた方も多数おられます。もちろん弊社への依頼もございました。皆様の地域でももしかしたら立ち上がる予定があるのかもしれませんが。

大注目のモデルですから、他社に先を越されることも考えられます。そうなる前にセミナーにご参加いただくことをお勧めいたします。

セミナーの内容を一部ご紹介いたしますと…次ページへ⇒

1. なぜ急激に放課後等デイサービスの新規参入が増えているのか？その背景とは？
2. 放課後デイがついに全国で10,000事業所突破！この成長はいつまで続くのか？
3. 事業所の急増に対し、国は何を思い、今後どのような対応をしていくのか？
4. なぜ、障がい児人口が増え続けているのか？その背景とは？
5. 障がい児を持つ保護者は放課後等デイサービスに対し、本当は何を望んでいるのか？
6. 普通の預かり型デイでは生き残れない？これから求められる放課後等デイサービスとは？
7. 預かり型の放課後等デイサービスがこれから生き残るために必要なこととは？
8. 子どもの自立を目的とした事業所の取り組みとは？
9. 就労準備型放課後等デイサービスのニーズ！
10. 就労準備型放課後等デイサービスでのプログラム内容とは？
11. 就労準備型放課後等デイサービスを成功させるためのポイントとは？
12. 採用に困らない！コスト25万円で応募者60名を超えた結果の出る採用方法とは？
13. 相談・体験からの契約率ほぼ100%！営業トークをしなくても契約に繋がる理由！
14. 競合が多いエリアでも十分勝てる！徹底した訪問営業のやり方とは？
15. 営業をしたことがない素人でも安心！結果の出るPRトークとは？
16. ウェブサイトは必要不可欠！結果の出るウェブサイト作成と活用方法！
17. 集客チラシに必ず掲載して欲しい写真とキャッチコピーとは？
18. 口コミが広がるのはワケがある！保護者に支持される放課後等デイサービスの特徴とは？
19. 保護者面談のやり方を変えるだけで、保護者からの信頼度がアップ！
20. これさえあればすぐに始められる就労準備型放課後等デイサービス実践ツール類紹介！
21. 保護者の方に大好評！利用後フォローを実施する理由とそのポイント！ …etc

これらは当日お伝えする内容のごく一部です、いかがでしょうか？

このようにセミナーでは就労準備型放課後等デイサービス新規参入に関しての必要なポイントを具体的な内容に絞って、4時間かけてたっぷりとお伝えします。質疑応答の時間もお取りしますので、**聞きたいことや疑問に感じることはその場で解消**していただけます。

また、**個別の無料相談**もセミナー特典としてしますので、後日ノウハウを実践してからでもご相談いただけます。

**レポートをお読みいただいた経営者様へのご案内です、経営者様ご自身がぜひご参加ください！**

そして今回は、“就労準備型放課後等デイサービス”で成功されている経営者様を実践モデル事例として、特別ゲスト講師にお招きしております。

“就労準備型放課後等デイサービス”は今後増えることは間違いありません。

「競合する企業をこれ以上増やさない」ために、このような事例を“オープンにする形のセミナー”で話をしていただけることは普通ではまずありえません。ですから…

**大変貴重な講演となりますので、そもそも新しいことにチャレンジしようと思わない経営者、また「とりあえず社員を行かせてみよう！」という方は、今回はご遠慮ください。**

さて、このセミナーにかかる投資額ですが、今回は“志が高い経営者様”に参加していただきやすい料金設定としました。一般の方でも、1名様わずか30,000円(消費税別)です。

実践すれば毎月、百万円単位の利益につながるノウハウですから正直、破格といえます。

ただし、今回ご用意できる席数は、各会場30名様限りとさせていただきます。経験上、今回のような目新しいテーマのセミナーの場合、席数はすぐに埋まってしまうことが予想されます。

今後の追加開催は現在予定しておりません、お早めにお申し込みください。

また、今までは経営者様だけでなく、実際に事業の責任者を任せようと思っている社員の方々も一緒に参加される法人様が多くいらっしゃいました。早期に新規参入の動きを進めていくためには、複数名でのご参加をお勧めします。ただし経営者のご参加は必須です。

秘匿性の高い情報も含まれますのでDVD販売は予定しておりません。

これだけの最新成功事例を学ぶことはセミナーにご参加いただいた方だけの特権ということになります。

また、セミナー時間中に限り、必要な「マニュアル」、「帳票類」などのツール一式をすべてご覧いただくことができます。



たった半日のセミナーを活用して、事業を成功させ、新たな安定収益の柱を作るだけでなく、子どもや保護者が喜び、スタッフも喜び、地域社会からも求められる「社会性の高いビジネスモデル」に社員と一緒にチャレンジし成果を出していくのか。それとも目の前のことに手一杯で、この機会を先延ばしにして絶好のチャンスを逃すのか。

ぜひ、セミナーにご参加して就労準備型放課後デイを立ち上げてください。

株式会社船井総合研究所  
福祉チーム  
中谷 文哉

# セミナースケジュール&講師

	担当	講座内容
第一講座	株式会社 船井総合研究所 森田 英樹	業界動向 今後求められる放課後等デイサービス経営の ポイントとは？
第二講座	<b>特別ゲスト講師</b> <b>株式会社Notoカレッジ</b> <b>代表取締役</b> <b>辻 雅靖氏</b>	<b>就労準備型放課後等デイサービスの 成功事例大公開！</b> <b>現場映像やツール類、全てお見せします！</b>
第三講座	株式会社 船井総合研究所 中谷 文哉	就労準備型放課後等デイサービスで 押さえなければならないポイントとは？ 集客&採用事例大公開！
第四講座	株式会社 船井総合研究所 奥野 泰弘	経営者の皆様に取り組んでいただきたいこと



## 株式会社Notoカレッジ 代表取締役 辻 雅靖氏

岐阜県大垣市(人口約16万人)にて、機能強化型放課後等デイサービス、就労準備型放課後等デイサービス、就労移行支援、就労継続支援A型、就労継続支援B型、相談支援事業と子どもから大人までのワンストップサービスを地域密着で展開している。

2004年、人材派遣会社にて障害者雇用促進法に基づく「特例子会社」の設立、運営に携わる。同社にてIT事業を軸とした事業を構築、主として肢体不自由者、内部障害者、精神障害者を雇用し、現場責任者を務める。

2013年株式会社Notoカレッジ代表取締役就任、現在に至る。企業や企業団体、大学に対して障がい者雇用のためのコンサルティング、セミナーの実績多数。ITコーディネーター、ジョブコーチ(企業在籍型職場適応援助型)、岐阜県中小企業家同友会会員、岐阜IT協同組合理事



児童発達支援、放課後等デイサービスなど福祉事業について幅広くコンサルティングを行っております。また、採用やWEB構築支援など、より実践的な提案を得意としており、即時業績アップを支援しています。最近では「就労準備型放課後等デイサービス」を軸に就労につながる支援をメインにコンサルティングを行っております。

株式会社船井総合研究所  
福祉チーム



## 中谷 文哉



株式会社船井総合研究所  
福祉チーム  
チームリーダー  
シニアエキスパートコンサルタント

## 奥野 泰弘

運動学習特化型放課後等デイサービス、運動学習特化型の児童発達支援事業所、多機能型事業所の新規開発・業態転換・活性化をメインにコンサルティングしております。

一般就労を実現すべく、就労移行支援、就労継続支援A型、就労準備型放課後等デイサービスの新規開発・業態展開・活性化にも取り組んでおります。

「企業の労働生産性を高めること」をコンサルティングテーマに、介護会社・社会福祉法人・建設会社などをご指導させていただいております。経営レベルの戦略から現場レベルの戦闘まで企業様の事情や経営者様の想いをしっかり踏まえ「経営が持続成長するためのパートナーであること」をポリシーにご支援させていただいております。現在のご支援先の年商規模は1億円～3000億円まで幅広く、社内でも非常に珍しい存在。年間250日以上、全国各地へ出張続きの生活を送っています。

株式会社船井総合研究所  
福祉チーム  
グループマネージャー  
シニア経営コンサルタント

## 森田 英樹



# 就労準備型放課後デイ参入セミナー 開催要項・お申込用紙

開催日・場所

【大阪】

2018年2月22日(木) 13:00~17:00 (受付12:30~)

(株)船井総合研究所  
淀屋橋セミナープレイス  
大阪市中央区北浜4-7-28  
住友ビル2号館7階  
地下鉄御堂筋線淀屋橋駅10番出口徒歩3分

【東京】

2018年3月1日(木) 13:00~17:00 (受付12:30~)

(株)船井総合研究所 東京本社  
東京都千代田区丸の内1丁目6番6号  
日本生命丸の内ビル21階  
JR東京駅丸の内北口より徒歩1分

●諸事情により、やむを得ず会場を変更する場合がございますので、会場は受講票にてご確認ください。また最少催行人数に満たない場合中止させていただく場合がございます。尚、中止の際、交通費の払戻し手数料等のお支払いはいたしかねますので、ご了承ください。

ご参加料金

【一般企業】

30,000円(税別)(税込32,400円)/1名様  
※ご入金の際は、税込金額でお振込みをお願いします。

【会員企業】

24,000円(税別)(税込25,920円)/1名様

●ご参加料金のお振込みは、開催一週間前までにお願致します。●お振込み手数料はお客様のご負担とさせていただきます。●ご参加を取り消される場合は、開催日より3営業日(土日祝除く)前の17時までにお電話にて下記申し込み担当者までご連絡くださいますようお願い致します。それ以降のお取消しの場合は、キャンセル料として参加料の50%、当日のキャンセルおよび無断欠席の場合は、100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。●会員企業様とはFUNAIメンバーズPlus(無料お試し期間は除く)各研究会にご入会中の企業様です。

お申し込み方法

下記のFAX送信用お申し込み用紙をご利用ください。※受講票の発送をもってセミナー受付とさせていただきます。お申込みいただきました後、郵便にて受講票と会場の地図をお送りいたします。万一1週間前までにお手元に届かない場合は、下記担当者までご連絡ください。

お振込み先

右記口座に 三井住友銀行(0009)近畿第一支店(974)普通No.5785851  
直接お振込み下さい カ)フナイソウゴウケンキユウシヨ セミナーグチ

お振込先口座は当セミナー専用の振込口座となっております。  
※お振込手数料はお客様のご負担とさせていただきます。

お問い合わせ  
お申し込み

株式会社 船井総合研究所

TEL 0120-974-000(平日9:30~17:30)

申込に関するお問い合わせ:大村  
内容に関するお問い合わせ:中谷

FAX 0120-974-111(24時間対応)

セミナーお申込み用紙


FAX 0120-974-111

【お問合せNo.】S026620

担当:大村

フリガナ		フリガナ		役職・職種
貴社名		代表者名		
貴社住所	〒	フリガナ		役職・職種
		ご連絡担当者名		
TEL	( ) -	FAX	( ) -	

参加会場	<input type="checkbox"/> 2月22日(木)大阪 <input type="checkbox"/> 3月1日(木)東京 ご希望会場にチェックを入れてください
無料経営相談	経営相談はセミナーの付帯サービスです。料金はセミナー料金に含まれております。 <input type="checkbox"/> 後日希望する

ご参加者名	お役職	生年月日	 <p>【事務処理用QRコード】</p>
フリガナ		西暦 19 年 月 日	
フリガナ		西暦 19 年 月 日	
フリガナ		西暦 19 年 月 日	
弊社会員組織 ご入会の弊社会員組織があれば○印をおつけ下さい		FUNAIメンバーズPlus ・ 各種研究会( 研究会 )	

現状、お悩み・相談がございましたらご記入ください。

【個人情報に関する取り扱いについて】

- 申込用紙に記載されたお客様の情報は、セミナーのご案内といった船井総研グループ各社の営業活動やアンケート等に使用することがあります。(ご案内は代表者様宛にお送りすることがあります)法令で定める場合のほか、お客様の承諾なしに他の目的に使用いたしません。
- お客様の情報管理につきましては船井総研グループ全体で管理いたします。詳しくはホームページをご確認ください。
- セミナーのご案内時に、いただきました住所・貴社名・部署・役職・ご担当者氏名を船井総研グループが個人情報の管理について事前に調査した上で契約しましたダイレクトメール発送代行

- 会社に発送データとして預託することがございます。
- 必要となる情報(会社名・氏名・電話番号)をご提供いただけない場合は、お申込のご連絡や受講票の発送等ができない等、お手続きができない場合がございます。
  - お客様の個人情報に関する開示、訂正、追加、停止又は削除につきましては、船井総研コーポレートリレーションズ・顧客データ管理チーム(TEL06-6232-0199)までご連絡ください。
- 【個人情報に関するお問い合わせ】  
株式会社船井総合研究所ホールディングス 総務部法務課(TEL03-6212-2924)



ダイレクトメールの発送を希望しません

※ご提供いただいた住所宛のダイレクトメールの発送を希望されないときは、を入れて当社宛にご連絡ください。